

補助事業番号 2019M-094
補助事業名 2019年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 沖縄県

1 補助事業の概要

本県では、県民が望む将来像を「沖縄21世紀ビジョン」とし、実現に向けた基本計画を作成しました。その中で「ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成」と「持続可能な循環型社会の構築」を挙げています。その実現を目指し、素形材賃貸工場などを整備し企業誘致に取り組んでいます。また、産学官一体となった人材育成により、県外企業の誘致・技術導入を図り、製造業の活性化を促す活動を続けています。近年その成果が見え始め、金型関連産業を中心に企業が進出してきていますが、県内ではサポーター産業の集積が少なく、県内企業および進出企業に対して十分な支援を行っていない現状があります。そこで、機械製造業関連の設備を整備拡充することで技術支援および技術力向上を図り、ものづくり産業のさらなる振興に寄与することを目的としました。製品の高品質化を目的に、主に金型および精密部品関連企業をターゲットにして、「三次元測定機」を導入しました。機器を活用して県内企業への技術支援(技術相談、機器使用、依頼試験、共同研究など)を行い、これらの活動を通して県内企業の技術力向上を図っていきます。

2 予想される事業実施効果

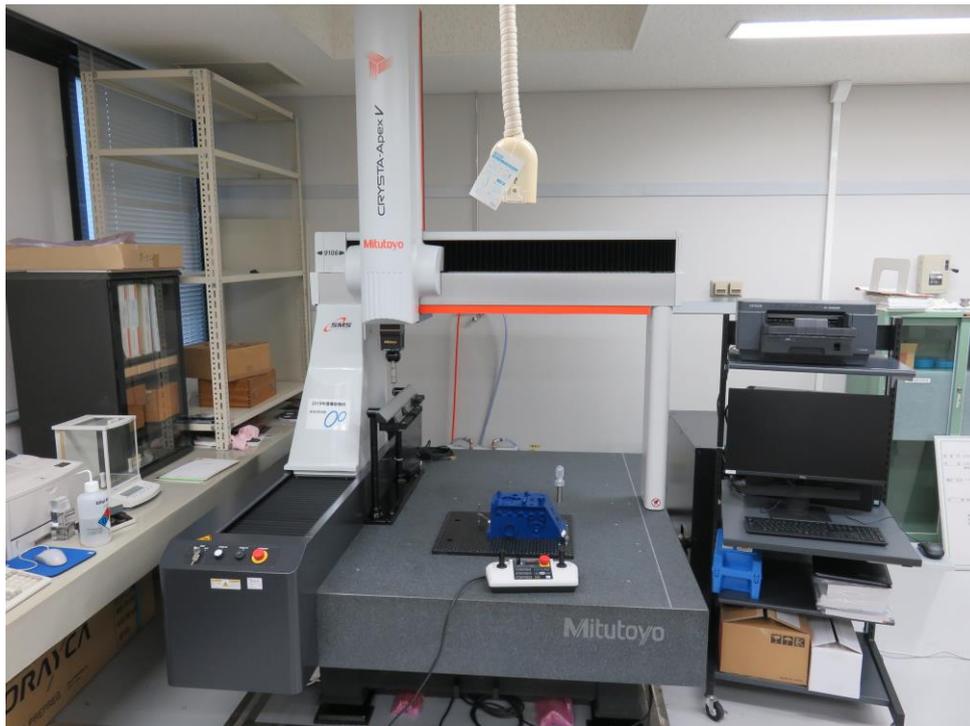
今回導入した三次元測定機により、高精度・高効率な検査・評価・品質管理が可能になりました。従来は測定が困難であった金型や精密部品、軟質材料、自由曲面などの測定ができるようになり、製品の高品質化や利用者の生産性向上が期待できます。

3 本事業により導入した設備

① 三次元測定機一式

(https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/kogyo/kikaku/kikisetsubi/h31_r1_jka.html)

三次元測定機とは、部品や製品などの形状を三次元座標で立体的にとらえて測定し、得られた情報を組み合わせることで様々な幾何評価が行える機器です。この機器の導入により、高精度で信頼性の高い測定値が得られるほか、従来は測定が困難であった形状の検査も可能となります。



三次元測定機 本体

設置場所：【沖縄県工業技術センター】

② 本事業に係る印刷物等

- ・ 沖縄県工業技術センター技術情報誌「テクニカルニュース77号（仮）」
(2020年3月発行予定)
- ・ 沖縄県工業技術センター事業報告「2019年度事業報告第22号（仮）」
(2020年8月発行予定)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 沖縄県工業技術センター（オキナワケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒904-2234

沖縄県うるま市州崎12-2

代表者： 所長 古堅 勝也（フルゲンカツヤ）

担当部署： 機械・金属班（キカイ・キンゾクハン）

担当者名： 研究員 照屋 駿（ケンキュウイン テルヤシュン）

電話番号： 098-929-0111

F A X： 098-929-0115

E-mail： xx054020d@pref.okinawa.lg.jp

U R L： <http://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/kogyo/index.html>